

C Channel

2023年2月8日

各 位

会 社 名 C C h a n n e l 株式会社
代表者名 代表取締役社長 森川 亮
(コード番号 7691)
問合せ先 常務取締役 CFO 東 貴志
TEL: 03-6453-6893

特別損失（のれんの減損損失）の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期の第3四半期連結累計期間におきまして、特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向等も踏まえ2022年5月11日に開示した2023年3月期の連結業績予想を本日の取締役会において下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である株式会社マキシムにおいて、将来事業計画からの乖離が生じ、当初想定していた超過収益力が見込めなくなったことから、当第3四半期連結累計期間において同社に係るのれんの減損損失546百万円を特別損失として計上いたしました。

また上記に伴い、当社は個別決算において関係会社株式評価損687百万円を特別損失として計上致しました。なお、個別決算における関係会社株式評価損は連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 業績予想の修正

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,343	百万円 △558	百万円 △553	百万円 △568	円 銭 △19.76
今回修正予想(B)	6,277	△448	△476	△956	△33.29
増減額(B-A)	△66	110	77	△388	
増減率(%)	△1.0	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	5,671	△394	△459	△450	△15.69

(2) 修正の理由

メディア事業において、当社が強化しているインフルエンサーマーケティングソリューション「Lemon Square」の売上が大きく成長し、「Lemon Square」の売上は前年同期比103.7%増加するなど売上・利益ともに好調に推移しました。また海外事業において、中国での越境EC及びSNSマーケティングの運営の強化により、新たなブランドの越境EC旗艦店の販売開始などが寄与したほか、インドネシアでのインフルエンサー広告の拡大に取り組んだことで、売上が順調に推移しました。しかし、eコマース事業において、新型コロナウイルス感染症の長期化や円安の影響などの外部環境が影響したことを受け、売上高は、減収となる見通しです。一方で、営業利益及び経常利益は経費削減をはじめとした経営の効率化が進んだ結果、前回発表予想より改善する見通しであります。

親会社株主に帰属する当期純利益はのれんの減損損失を計上したため、2023年3月期の通期連結業績予想を下回る見通しであるため、上記のとおり修正致します。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上